

第2回 登別市中央地区まちづくり協議会 議事録

開催概要

日 時 令和8年8月7日（金） 18:00～19:00

場 所 登別商工会議所 3階ホール

出席者 斎藤会長、西尾副会長、大野委員、川野委員、田中委員、野崎委員、藤江委員、北澤委員、鳴海委員

議事内容

1 開会

総務部企画調整グループが進行

【以降は、斎藤会長が進行】

2 議事

（1）登別中央 SC アーニスを軸とした中央地区の活性化について

総務部企画調整グループが説明

（主な説明内容）

- ・ 市立図書館のアーニス移転に係る進捗状況を事務局より報告する。
- ・ 登別中央 SC アーニスを軸とした中央地区の活性化策として、今年度実施する地域公共交通実証事業について説明する。

（説明内容における各委員からの質問）

質問なし。

（斎藤会長）

- ・ 中央地区活性化の方策に関し、その他のアイデアなどについての意見を委員に伺う。

（各委員から意見を含めた発言と事務局の回答）

（委員）

- ・ 中央地区の活性化について、どのような状況、根拠により活性化と定義しているのか。数値化できるのか。

（事務局）

- ・ 現在の状況が活性化していないということではなく、庁舎が移転することによる人流の変化を考え、さらなる賑わいの創出に繋がたいと考えている。また、活性化については、数値として設定できるよう検討していきたい。

（委員）

- ・ 中央地区は、買い物などでアーニスが一番多く人が訪れる場所である。1階の広いス

ペースや2階飲食エリアは、憩いの場となっており、学生の滞在等も見られるため、これらをなくさず維持してもらいたいと考える。

- ・新庁舎への移転後、現庁舎を解体するまでの間は、そのまま残しておくのは望ましくないため、何らかの方法で現庁舎や職員駐車場を有効活用し、活性化につなげてほしい。

(事務局)

- ・アーニスを核とした中央地区の活性化という意味では、市も同じ考えである。また、現庁舎の利活用については、耐震性等を考慮すべき点はあるが、ご意見を踏まえ検討していきたい。

(委員)

- ・アーニスのオープンスペースでは、今後「あいサポート運動」を実施する予定であり、誰でも参加いただけるよう、幅広く取組を実施していく。

- ・新庁舎移転後は、中央地区の飲食店が遠くなるため、職員が昼食等で、飲食店に行きづらくなるなど、経済活動に影響があると考えられる。

3 その他事項

総務部企画調整グループが市役所新庁舎の概要及び見学会について説明

(各委員から意見を含めた発言)

- ・新庁舎の利用については、市民を中心に考えるべきであり、市民に広く説明をすべきである。

4 閉会

19時00分 閉会